

初日の出を拝む

元旦の日の出は「初日の出」と呼ばれ、古来めでたいものと（ ）。
初日の出は、「初日の出を見る」ではなく「初日の出を拝む」と表現される
ことも多い。この場合の（ ）は、「拝見する」と同じく「見
る」の謙譲語である。ただし、実際に（ ）に手をあわせて拝
み、一年の無事を祈ったり、（ ）をしたりすることもある。

初日の出を拝みに出かけることは、初日の出参りと（ ）。現
在でもこれを行なう日本人は少なくなく、全国各地に（ ）の名
所が存在している。その中でも、最も有名なスポットの（ ）
が、富士山の山頂である。

高い山の山頂から見る日の出は、（ ）「御来光」と呼ばれ
る。これは、古い時代の山岳信仰の名残と（ ）が、雲の海の中
に現われる太陽の神秘的な（ ）は、現代人をも感動させるのであ
る。

富士山は、古くから山岳信仰の対象とされ、（ ）御来光を拝
むために登山する者が少なくない。特に初日の出ともなると、（ ）
に多くの人が集まって混雑するほどだという。富士山は、日本最高峰の
（ ）というだけでなく、名前は『不死の山』に通じ、山の姿も末
広がり縁起が良いと（ ）きたのである。そのため、富士山で初
日の出を拝むことは、ただ（ ）というのみならず、二重にめでた
いことだと考えられているのだろう。